

“あき”と“ふゆ”は…

みなさん、こんにちは。
では、前回の続きを…

誕生日プレゼントのケーキを持った
飼育員はブタたちののもとへ…



なつちゃんはヤギたちのもとへ遊び
に行っていたので、はるちゃん、あ
き君、ふゆ君のお出迎えです。
普段担当していない私は黒いのが
ふゆ君ってことはピンクのブタさん
はどっちがはるちゃんどっちかあ
き君かはトンがらがってわかりませ
ん。(ブタだけに)
担当者は瞬時に見分けるあたり流
石です。いつも愛情をもって飼育し
ているからでしょうね。

話は本題に戻し、ミニブタたちへの
バースディケーキのプレゼント。



食欲にトン欲、いや貪欲なミニブタ
はケーキに近づき、すぐに食べるか
と思いきや…
まさかの…



トン走…ならぬ、逃走。笑

担当者に話を聴いてみると、タイ
ミングが悪いことに先日、複数の飼育
員が入って注射を打ったとのこと。
よって、ミニブタたちはかなり警戒し
ていました。トホホ…

もう、痛い事しないよね？
と言わんばかりに見つめるミニブタ
たち。痛いことをされた動物たちの
記憶力は恐るべし。



痛いことはしないよ～
誕生日だから特別にケーキだよ～
と、低姿勢で甘い言葉でささやく飼
育員。



恐る恐る近づくミニブタたち。
一口食べれば、こっちもの。夢中にな
ってくれるはず、
と思いきや…

いつもと違うタイミングにいつもはな
いおやつがあるこの状況をあき君
は警戒気味。立ち去ろうとするあき
君の横で食べ始めるふゆ君。



そうなのはあき君も我慢はできな
いようで…



最終的にはあき君とふゆ君 2 頭で
おいしくいただきました♪

他のブタたちはどのような反応を見
せてくれるのでしょうか？

ミニ牧場担当ではない飼育員 なか